



毎月十五日発行 所 社 会
発行 所 大 像
宗 像
〒811-3505 福岡県宗像市田島
電 話 0940-62-1314(F)
http://www.munakata-taisha.or.jp/
定価 一年送料共 1000円

沖ノ島大國宝展一万人突破

吉村作治早大教授から記念品



という。二人は「本当にびびりました。ファンだった吉村教授にもお会いできて感激。展示品を一つずつじっくりと見て歩きます」と興奮気味に話していた。

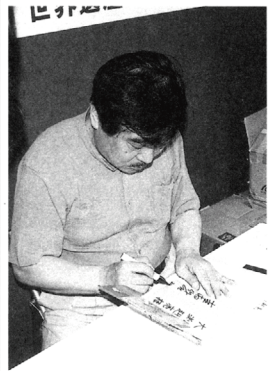
◆ ◆ ◆

大國宝展間もなく閉幕
好評開催中の「沖ノ島・大國宝展」も九月十五日で閉幕いたしました。

前売り券をお持ちで来館されていない方、お急ぎ下さい。
まだ御覧になつていない方、沖ノ島・大國宝・重要文化財の約十二万点にのぼる國宝・重要文化財の实物一挙公開は、もしかすると最初で最後かも知れません。ぜひご来館いただき、豪華絢爛な沖ノ島神宝を御覧下さい。

授の直筆サイン本などの記念品が贈られた。二人は大の歴史好き。特に孫の細山田さんは考古学に強い関心があり、新聞記事などのスクラップを続けている。

八月二日(土) 正午過ぎ、國宝展入場者が七月一日の開幕から一ヶ月で、一万人を突破した。一万人目来場者の北九州市八幡西区萩原の小田美智子さん(七十一歳)と、孫の細山田優子さん(十三歳)は、六生中二年に、同展を記念する講演・シンポジウムのため来県中の吉村作治・早稲田大学人間科学部教授から、展示品「内行花文鏡」のレプリカや、吉村教



授の直筆サイン本などの記念品が贈られた。

神具・装束 株式会社 井筒
結婚式場用品 株式会社 井筒
福岡店 福岡市博多区東公園二一三二一 電話 092-2812095
本店 福岡市博多区小倉六条北入 電話 092-2812095
電話 京都 075-3433133 三三三三三三

夏越の大祓



七月三十一日午後五時より、恒例の大祓式・夏越祭が多数の参列者のもと厳粛に斎行された。
大祓式は古代から行われていた儀式で、人が知らず知らずのうちに犯した罪・穢を人形に息を吹きかけて託し、それを祓清めることにより災厄を避け、何事もなく過ごせるように願いを込めて行われている神事である。
当日早朝から地元総代・協力の御奉仕により、神社近く川辺で茅切りをし、境内で茅輪奉製作業が行われ、屋前には緑鮮やかな直径三メートルの大茅輪が神門に取り付けられた。

神宝館 今後の予定

九月十五日まで……沖ノ島大國宝展
九月十六日～三十一日まで……閉館
十月一日……常設展示
神宝館(常設展示)
拝観料
大人…五〇〇円
中学生…三〇〇円
小学生…二〇〇円
開館時間
午前九時～午後四時三十分まで
(入館午後四時まで)

木組の家 匠の技
総合建設業株式会社 弘江組
事務所 〒811-0406 福岡県宗像市福元一〇二五
電話 〇九四〇-三二二五六七

休刊のお知らせ

編集部では紙面の充実を図るため、皆様よりかねてから御要望のございました、カラー化、紙面サイズの縮小などを進めております。
つきましては来月号(九月十五日発行)から休刊し、十一月号(十一月一日発行)からの復刊を予定しております。
関係各位には御迷惑をおかけしますが、十一月一日前後には皆様のお手元に、一新した社報「宗像」が届きますよう、編集部一同邁進していく所存でございますので、何卒御了承いただきますようお願い申し上げます。

切り裂き半年間の罪、穢を祓った。
続いて神島宮司以下参列者全員が、茅輪を左に回り「みなつきの夏越の祓へする人は千歳の命延ぶというなり」、茅輪を右に回り「思ふこそみなつきの麻の葉を切り切りにしても祓へつるかな」、茅輪を左に回り「宮川の清き流れにみそぎせば祈れること叶わぬはなし」と古歌を奉唱しながら大茅輪を三度潜り、無病息災を祈った。
引き続き本殿に参進し、夏越祭を斎行。国家・皇室の安泰と繁栄、氏子崇敬者と全国各地より人形を送られた方々の健康・災難消除を祈念する祝詞が奏上され、巫女が神楽「豊楽舞」を神前で奏し、夏恒例の一大神事は滞りなく終了した。

残暑御見舞申上げます

博多の味・宗像大社御神菓

味噌せんべい 本舗
博多の四季

梅月堂

有限会社 三野拓蔵 代表取締役

〒812-0029 福岡市博多区古門戸町1-11
TEL 092-291-2966

「聞く・考える・作る・伝える」ことが、私たちの仕事です。私たちは「ヘルメス企業体」です。

ギリシャ神話に登場する神・ヘルメスは、翼の生えた帽子とサンダルを身につけ、神々の間を飛び回ってそれぞれの神の意志を伝えました。より良いコミュニケーションのお手伝いをめざす秀巧社もまた、ヘルメスでありたいと考えます。お客様が伝えたいことを、伝えたい人にきちんと伝えたい……秀巧社がめざすのは「ヘルメス企業体」です。

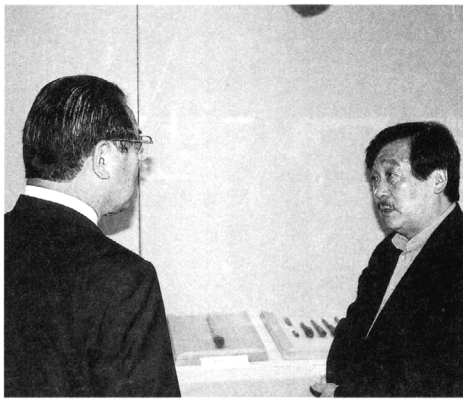
秀巧社印刷株式会社
営業本部
〒810-0003
福岡市中央区春吉1-7-10
TEL 092-712-7712
FAX 092-741-8091

shukosha

八月二日、三日 吉村作治氏 来福

世界遺産へ向け様々なイベント開催

八月二日 日中
RKB毎日放送駅におきたら
JR九州スペシヤルウォーク開催



八月二日、RKB毎日放送とJR九州の主催で、ウォーキング愛

八月二日 夕方

アクシス玄海で 吉村作治教授基調講演

午後六時三十分から、当大社の向かいにある旧玄海町の施設「アクシス玄海」で、「吉村教授と語る」沖ノ島を世界遺産に」が、沖ノ島実行委員会主催で開催され、約四百人が吉村作治早大教授の話を聞いた。



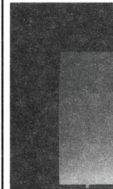
授と宗像大社散策」と題した、沖ノ島世界遺産へ向けたイベントが開催され、約四百人が福岡県各地から参加した。

当日はJR東郷駅で午前八時から受付を開始し、参加者は四台のJRバス(レッドライナー)で当社までピストン輸送された。到

産に登録するという信念をもってください。「世界遺産は五年、十年の活動は当たり前、もしかしたら二十年、三十年かかるかもしれない。」

「この地域をお守りいただいている感謝の気持ちを込め、お賽銭を上げてください。」

「この地域をお守りいただいている感謝の気持ちを込め、お賽銭を上げてください。」



といった宗教の話。教授が早大生時代に苦労してお金を貯め、初めてエジプトに行った話など、参加者は興味深げに聞き入っていた。

着した順に、待機していた神職の案内で順次本殿へ進み、建物や境内の説明を受け、通常非公開の便殿(今上陛下の御休息された間)や大国宝展を拝観、または高宮、第二・第三宮を参拝と、境内でウォーキングを楽しんだ。参加者にとって一番の目玉は、吉村作治教授の「ミニトーク」と「サイン会」。

「ミニトークは午前九時三十分と十時十五分の二回行われ、会場の「清明殿」には溢れんばかりの人が詰め掛けた。二十分程のミニトークであったが、吉村教授による「世界中の宗教を勉強したが、最後は日本の神社神道が一番良いと思った。」

で騒がれているモラルハザードに関する質問など多岐にわたったが、はつきりと切れる良い口調で答える教授に、参加者のうなずき姿が印象的であった。

「この地域をお守りいただいている感謝の気持ちを込め、お賽銭を上げてください。」

「この地域をお守りいただいている感謝の気持ちを込め、お賽銭を上げてください。」

「この地域をお守りいただいている感謝の気持ちを込め、お賽銭を上げてください。」

「この地域をお守りいただいている感謝の気持ちを込め、お賽銭を上げてください。」

「この地域をお守りいただいている感謝の気持ちを込め、お賽銭を上げてください。」

八月三日 日中

福岡市天神で開催 四百人が聞き入る



「沖ノ島大国宝展」記念シンポジウム「海の正倉院・沖ノ島を世界遺産に」

八月三日第二回「沖ノ島シンポジウム」が、福岡市中央区天神の「西鉄ホール」で開催された。昨年十一月に宗像ユリックス(宗像市)で行われた「沖ノ島シンポジウム」で、吉村作治早大教授が、「多くの文化財を守り伝える宗像大社、それに加え手付かずの原生林を今に残す沖ノ島などの宗像地域は、我が国初の複合世界遺産(文化+自然)に登録される可能性を十分に兼ね備えている」と指摘された。

以来地元を中心に「世界の宗像」にしよう、世界遺産登録に向けた動きが活発化し始めている。

第二回シンポジウムは、その第二段として宗像市を出て福岡市の方にも広く知ってもらおうと開催された。

開場と同時に考古学ファンを中心に、主婦

や家族連れ、会社員など約四百人が集まった。先ず吉村教授が基調講演を行い、「国宝・重文が十二万点もある場所のほかになく、この他に類をみない『沖ノ島』は、世界遺産の基準を十分に満たしている」と学術的重要性を強調された。

残著御見舞申上げます

宗像タクシー協会

連絡先 〒811-4183 福岡県宗像市土六398-11
TEL 0940(35)-1111

みなとタクシー株式会社
代表取締役 古野 浩
宗像市土六三九八-11
TEL 0940-331-3311
FAX 0940-331-2444

代表取締役 古野 浩

新星交通有限会社
代表取締役 森 正彦
宗像市東郷八九四-13
東郷営業所 TEL 0940-361-226

代表取締役 森 正彦

宗像西鉄タクシー株式会社
代表取締役 平木 俊敬
宗像市自由ヶ丘二一七-13
TEL 0940-331-4131

代表取締役 平木 俊敬

宗像グリーンタクシー有限会社
代表取締役 藤瀬 政敏
宗像市河東一〇六一
TEL 0940-331-3303

代表取締役 藤瀬 政敏

宗像平和タクシー株式会社
代表取締役 塩川 浩一
宗像郡福岡町中央三丁目八十一
TEL 0940-421-0040

代表取締役 塩川 浩一

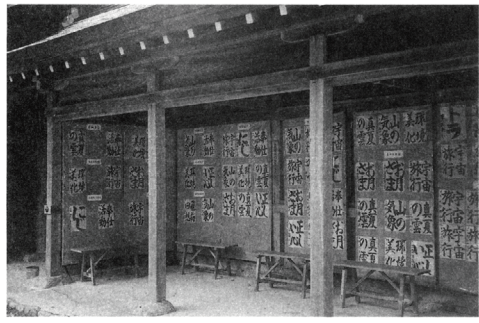
福栄タクシー有限会社
代表取締役 保井 亨
宗像郡福岡町西福岡二丁目十一
TEL 0940-421-0373

代表取締役 保井 亨

宗像交通有限会社
代表取締役 塩川 浩一
宗像郡津屋崎町新川端七一九五
TEL 0940-152-0015

代表取締役 塩川 浩一

中津宮七夕揮毫会



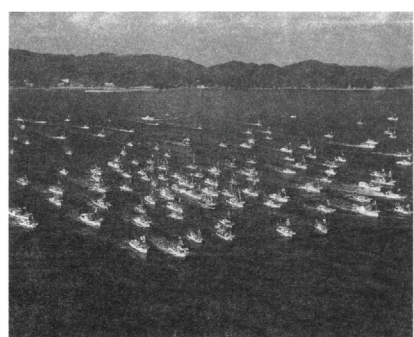
と蟬の泣き声しか聞こえない夏の静寂な空気の中書に打ち込み、正午には中津宮社務所に全作品が提出され、審査が開かれた。その間子供達と保護者は、恒例のサザエ拾いや海水浴を楽しみ、大島の自然を満喫した。

七月二十四日、筑前大島の夏の風物詩、第四十八回宗像大社中津宮七夕揮毫会が、約百四十人の子供達の参加のもと開催された。この揮毫会は中津宮で斎行される「七夕祭」に併せ、御神前に揮毫作品を奉納し、子供達が書に慣れ親しんでいる。毎夏、休みのこの時期に、大島小・中学校の先生方をはじめ各方面の御協力をお願いいただき、開催している。

当日は開催地大島は勿論、宗像地区、遠くは県外からも幼稚園児小・中学生が玄界灘を渡り参集し、日々の練習した成果をみせようと、席上揮毫に挑戦した。今年は大島小・中学校の新校舎建設中の為、揮毫会場は校舎の一部と、大島総合開発センターを加えた二会場で行われ、子供達は波音

- 福岡県議会議長賞
 - 原 愛梨 (柳河小四年)
 - 田 加菜 (津屋崎小二年)
- 福岡県教育委員会賞
 - 上村 真凛 (大分大学付小三年)
 - 鹿嶋 亮介 (津屋崎小二年)
- 宗像市長賞
 - 角 友香 (八女市立八幡小六年)
 - 内山 峻 (津屋崎小二年)
- 宗像郡町村長会会長賞
 - 鈴木こたね (津屋崎小二年)
 - 山下 達寛 (高田小三年)
- 宗像郡町村議会議長賞
 - 三木祐佳里 (津屋崎小五年)
 - 長瀬 健人 (津屋崎小一年)
- 宗像大社宮司賞
 - まつばらしほ (あすなる保育園)
 - 原 由梨亜 (柳城中一年)
- 大島村長賞
 - 角有 沙予 (八女市立西中二年)
 - 田 万紀子 (津屋崎小四年)
- 大島村教育委員会賞
 - 北岡 優 (福岡小三年)
 - 萱野 ゆい (赤間小二年)
- 福岡県知事賞
 - 田 愛 (津屋崎小五年)
 - 占部知恵美 (津屋崎小二年)

秋季大祭日程



海上神幸「みあれ祭」(1日)

- 九月三十日(火)
 - 午後五時 総社地主祭
 - 午後六時 宵宮祭
- 十月一日(水)
 - 午前八時三十分 中津宮出御祭
 - 午前九時 辺津宮出御祭
 - 午前九時三十分 大島港出港
 - 午前十時三十分 神湊港到着 (みあれ祭)
 - 午前十時五十分 頓宮祭
 - 雨天時は(株)玄海魚市場(雨天時は陸上神幸)
 - 午前十一時二十分 頓宮御免籠(陸上神幸)
 - 午前十一時四十分 辺津宮入御祭(一日祭)
 - (主基地方風俗舞奉納)
- 十月二日(木)
 - 午前八時 流鏝馬神事
 - 午前十一時 二日祭(氏子奉納翁舞奉納)
 - 午後二時 末社祭
- 十月三日(金)
 - 午前十一時 三日祭 浦安舞奉納
 - 午前十一時四十分 高宮祭
 - 午後二時 第二・第三宮祭
 - 宗像護国神社秋季大祭
 - 献茶祭(南坊流)滝口社中



主基地方風俗舞(1日)



浦安舞(3日)

人事異動(神職)

八月十五日付で、左記の通り人事異動を行いました。

- 宮司 神島 定 神宝館々長
- 権宮司 高向 正秀 社務本局長 文化財管理事務局長(兼)
- 参与 石橋 清寿 海洋分局長(中津宮)
- 榎宜堤 宏 祭儀部長 崇敬講事務局局長(兼)
- 葦津 幹之 経理部長 電算室長(兼)
- 伊藤 佳和 庶務部長
- 渡邊 秀丸 庶務部長代理 宮司兼社務管理主任(兼)
- 杉山 安彦 祭儀部儀式課長 氏子会幹事長(兼)
- 宇都宮 勤 祭儀部事務課長
- 佐々木大治 庶務部庶務課主任
- 中原 裕生 経理部庶務課主任
- 坂本 敬 祭儀部儀式課員
- 御床 直之 庶務部庶務課員 氏子会幹事(兼)
- 大塚 宗延 庶務部広報課員 氏子会幹事(兼)
- 飛来 孝佳 祭儀部事務課員 氏子会幹事(兼)
- 長友 貞治 経理部会計課員
- 藤田 俊介 祭儀部儀式課員
- 飯田 明宏 祭儀部儀式課員

残暑御見舞申上げます

事務機・文具・オフィス家具

株式会社 **サンクス**

代表取締役 藤井 俊孝

宗像市東郷一〇九一三
TEL 〇九四〇一三七一二一五〇
FAX 〇九四〇一三七二二四二八

宗像大社給排水設備保守管理

株式会社 **サニット九州**

代表取締役 村田 龍一

福岡県遠賀郡遠賀町遠賀川一二二一八
TEL 〇九三二二九三二五三五四
FAX 〇九三二二九三二八〇五四

暮らしの夢を大きくひろく

株式会社 **城山家具**

代表取締役 寺田 修

宗像市三郎丸五一九一
本館 〇九四〇一三三二一五五三八
城山二 〇九四〇一三三二一〇〇〇五

宗像大社神酒

株式会社 **神酒宗像**

福岡県宗像市武丸一〇六〇

合資会社 **伊豆本店**

代表者 伊豆 善也

TEL 〇九四〇一三三二一〇〇一〇
FAX 〇九四〇一三三二一〇〇五一一〇

宗像大社神酒

株式会社 **櫛の露**

勝屋酒造合名会社

社長 山本博次

宗像市赤間四丁目一十一
TEL 〇九四〇一三三二一〇〇一〇
FAX 〇九四〇一三三二一〇四七七二

宗像大社歌会
俳句作品集(四〇)

福岡 森 清
西風吹けば青田なびける程育ち

光岡 白土 凌一
夏の日に心はずむやバスハイク

梅雨の中、たんざく書くや、吾樂し
最近のフケイキ不安気になるや

光岡 井上 嘉治
七夕の巡りて星はただ二つ

黄昏にネオン灯らす半夏生
紫陽花の褪せて淋しや戻り梅雨

盆踊り太鼓激しく鈴虫黙す

東郷 田中 憲象
野分雲松を証しと人柱址

東郷 宗風社俳句会
天の川碧天に舞ふ幼文字

吉武 湧泉
紫陽花の彩つるつひて雨期に入る

三浦美千代
青梅の落つ音闇の庭にきく

田中 雨葉
羽ひらく孔雀よける青葉騒

木原 房子
町の子の共の法被に神興ひく
山本 一
宮守のふる手惜しみ
つ島はなる

(続)



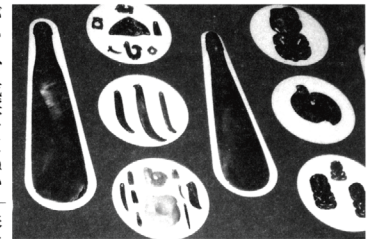
179

グリーンストーン(緑玉)
NZにはグリーンストーンと呼ばれる緑色(以下緑玉と記す)をした石がある。緑玉石とか、NZ翡翠といわれるが、濃緑色した石である。硬度は低い。

この石を利用してペンダントのような装飾品から、權棒や石斧なども作られた。装飾のペンダントは、人間を形どったものだが、抽象化されている。(テイキは緑玉だけでなく)

木やその他の材料でも、人形を形どったものは、テイキと呼ぶ。釣ばりを形どったものもある。權棒や斧は、実用でなく儀礼用として使われるもので、権威のシンボルである。緑玉も色など厳選され、柄はカラー(マオリ語で先端が丸まっている)と呼ばれる渦巻文様である。マオリの木彫技は非常に高く、点列や線による浮彫り、象牙あるいは透し彫り(オセアニア事典によつて)

表現され、芸術的完成の域に到達している。この緑玉製の石斧を買いたいと思つたが、土産店を歩きまわつたが、どれも値段が高く断念した。カウリマツ分布は北島で、ナンヨウスギ科の常緑高木で樹高五〇メートル、直径六メートルの巨木もかつてはあつた。良質の木材のため利用が高くなり、マオリやヨーロッパの入植者によつて乱伐され、僅かに自然林



が残っているのを保護されている。北島のノースランドの西海岸、国道12号線に沿つた海岸線は、カウリ・コースと呼ばれるところ

カウリに関する資料が展示されている。このカウリの樹脂がカウリコバールと言われるものだ。樹脂の石化した琥珀ほど化石化は進んでいない。マオリはこれを燃料として、煤を墨に使用したり、クジャクアワビの仲間が世界で約一〇〇種知られる。日本ではマダカアワビ、メガアワビ、クロアワビが代表の三種形は小さいがトコブシも仲間である。鐘崎海女といえは鮑魚が中心だつた。

鮑は一見すると一枚貝に見えるが裏面で「磯の鮑の片思い」は一枚貝と見てのもので間違ひである。NZの鮑にクジャクアワビ(孔雀鮑)を加工したものが売っている。マオリの彫刻の中にもうまうこれをちりばめている。鮑の内側の真珠光沢が、孔雀の羽と見立てて名づけられている。加工後の屑も袋に詰めて売っている。鮑の背面は付着物に覆われるが、磨くと青緑色の孔雀色がある。磨いていないものを五個ほど買ってきて、家で磨いているが、なかなか売っているような孔雀色があらわれない。

第五〇五回

宗像大社歌会詠草

大野 展 男 選
毎月 25 日 × 切

光岡 河村 久光
エベレストに登ると電話を同窓の友にかけてきぬ。道きびしいぞ

(評) エベレストに登ることは登山する人達の究極の夢である。それに挑戦すると言う若からぬ友に友情をこめた言葉。道きびしいぞが、一首をひきしめて、壮筆にふさわしい一首となつた。

城南ヶ丘 中間日出子
森の中遊具の赤き保育園ありて幼の声のひびきく

(評) イメージがきわやかに浮んでくる。青葉の下園児たちのあかるい声が聞えてくる。

朝野 藤井 浩子
此処そこの休耕田のつにはブルドーザーが首垂れ置かる

(評) 一貫性のない

「遊具の赤き」の描写が一首に活力を与えた。津屋崎 佐々木和彦 うたせ船は白き帆七つに風はらみ写されてをり大キバネルに

(評) 鹿児島県出水地方では、正月料理用の海老を獲るためのうたせ船が晩秋の有明海を彩り見るものを目を楽しませてくれる。それを写した大キバネルに着目したところが魅力である。

鐘崎 安永 久子
荒狂う台風夢かとおもうまで夕べ茶の間に梔子匂ふ

日の里 石松 弘次
そよ風にむくげの百花虹たちを抱き込みとも吹かれ揺れる

池田 森 龍子

農政の歪みが沢山の休耕田を生んでいる。その中の一つの風景、歌の中のを垂れてくるのは誰を象徴しているのだろうか。爲政者かそれとも農民か、恐らくそのどちらでもないのでは、そこが物悲しい。

池田 小田 イセ
山麓に生れ育ちて八十余年はじめて鼻の難を見つけぬ

(評) 周辺の草木や小動物が私たちに与えてくれる恩恵は限りなく豊かである。安永作品は、嵐のなかに匂う梔子に、石松作品は、むくげの花にまつわる蛇に、森作品は、夏の日にのちの運しきく芙蓉のいのちの運しきく、小田作品は、八十年も生きてきて、はじめて見た鼻のヒナの愛らしさに、それぞれに作者が寄せる愛着が無理なく的確に歌われて自然との交流が美しい。

吉留 高山 信子
死ぬるとき呼吸困難与えられ、くるしかり

福間 池浦千鶴子
日をよけて買物車引きをれば短き足がときどき当る

光岡 森田富佐子
七夕に生まれし吾はただ楽し餅を頂きおいとつ咲くあえかに細くうすき紅色

神湊 中山 千鶴
また明日と りしめたる病人の燃えぬるいのちかてのひらぬくし

福間 香月 照子
雷鳴と強き雨音聞きながらねむりにおちて夢も覚えず

選者詠
呼吸長き君とは知れど舟上待ちつつ不安鮑はいらぬよ

鮮魚仲買 有限 御・小売業 会社 やまえ水産
会席仕出し、鉢盛ご用意に応じます
代表者 安部 俊 明



残暑御見舞中上げま日



日本紙工株式会社
九州事業部
取締役 毛 利 恒 弘
事業部長 毛 利 恒 弘
福岡県粕屋郡新宮町大字立花口〇五二〇
TEL 〇九二一九六三二〇二一(代)

写真は一生の財産です
Photo Studio
いっせい 一勢
美しい証明写真・宮参り・百日・誕生・七五三・同窓会記念
各種出張撮影致します。
福岡県宗像市田熊1180-6
0940-36-8596

食料品・青果・たばこ
田中商店
福岡県宗像市神湊一〇五二
TEL FAX 〇九四〇一六二二〇二二

(有) 宗像たたみ
長谷川 康 徳
福岡県宗像市東郷駅前一一三四
TEL FAX 〇九四〇一三六一〇五二

大和印刷
代表取締役 福田 雪 雄
本社 宗像市田熊一一五一―一四
TEL 〇九四〇一三六一二〇二五
FAX 〇九四〇一三七一一八五七
新宮市場 粕屋郡新宮町原上字丸内六五―一
TEL 〇九二一九六二二九二〇〇

小売、卸売やっています
ファミリーストア 岡山 秀 雄
福岡県宗像市神湊一〇〇〇
TEL 〇九四〇一六二二〇一三三四
FAX 〇九四〇一六二二一九一四

鮮魚仲買 有限 御・小売業 会社 やまえ水産
会席仕出し、鉢盛ご用意に応じます
代表者 安部 俊 明
宗像市 神湊 九八三
TEL 〇九四〇一六二二〇〇〇六
FAX 〇九四〇一六二二二一四三